

単  
元  
名

# ようすを おもいうかべよう

## ～おはなしに 出てくる おとをつくろう～

教科書出版社名 ( 教育芸術社 )

○ 小学校 ( 1 ) 年 教科等 ( 音楽 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・場面の様子を想像し、楽器を使って表現する力。
- ・音色の違いに気づき、その良さを感じられる力の育成。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・複数の絵本から表現したい本を選ぶ力。
- ・たくさんの音色の中からお話のイメージに合った音を選ぶ力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…いろいろな楽器の音色を鳴らして調べる。  
絵本を読んで、絵本に出てくる音を見つける。
- 整理・分析…お話をじっくり読み、どんな音がイメージを膨らませる。  
絵本に出てきた音をどのように表現するか、「様子・楽器・鳴らし方」で整理する。
- まとめ・表現・発信…完成した音楽を紹介する。  
工夫したところを伝える。  
紹介された音楽について、感想を伝え合う。

○ 学習の展開 (全8時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

|                    |  |
|--------------------|--|
| 第1次(4時間)<br>☆<br>☆ | ①いろいろな音を調べる。<br>②絵本を読む。<br>③④絵本に出てくる音をさがし、様子を思い浮かべる。 |
| 第2次(2時間)<br>☆      | ⑤⑥絵本から選んだ音のイメージに合った楽器を選び、グループで音楽をつくる。<br>(⑤本時)       |
| 第3次(2時間)           | ⑦⑧それぞれのグループがつくった音楽を聞き合う。                             |


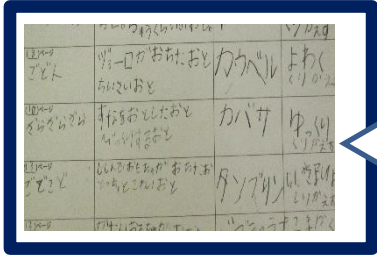
(本時5 / 8時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

- ・絵本の様子を思い浮かべて、お話の場面に合う音楽をつることができる。
- ・友だちと話し合いながら、お話に合う表現を工夫したり、音楽をつくったりする楽しさを味わうことができる。

学習展開

| 時間(分) | 主な学習活動   | 指導上の留意点  |
|-------|--|--|
| 5     | <p><b>1. 前時までをふりかえる。</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>ようすを あらわす おんがくをつくろう。</p> </div>  | <p>・音を調べた楽器を確認する。</p> <p>【ギロ・トライアングル・カスタネット・すず・タン布林・木琴・鉄琴・カバサ・ピブラスラップ・ハンドベル・ウインドチャイム・鍵盤ハーモニカ・カウベル・クラベス・ウッドブロック】</p>  |
| 7     | <p><b>2. かみなりの「ぴか! どっど〜ん!」の音をみんなで作る。</b></p>   | <p>・一つの音について全員で考えることで音づくりのイメージを持てるようにする。</p> <p>・絵本に出てくる文字化された音と楽器から聞こえる音が違って良いことを確認する。</p>  |
| 28    | <p><b>3. グループでお話の様子に合う音をつくる。</b></p> <div style="display: flex; align-items: center;">   <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; font-size: small;"> <p>音、様子、楽器、鳴らし方を書きだす。</p> </div> </div> | <p>・絵本に出てきた音をどのように表現するか、グループでいろいろ試しながらつくるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>図書館活用ポイント</p> </div> |
| 5     | <p><b>4. 本時のまとめをする。</b></p> <p><b>次時に向けての見通しをもつ。</b></p>   | <p>・次時も音楽づくりをし、自分たちなりの工夫を入れていくことを伝える。</p>  |